

学習指導要領		都立瑞穂農芸高校 学カスタンダード
聞くこと	ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたことに対して、繰り返しや説明を求めるなどして、相手の話に関心をもって聞き続けることができる。 ・聞き取れない単語や未知の語句があっても、前後関係や文脈を考えて、内容を推測するなどして聞き続けることができる。 ・50語程度の長さの事物に対する紹介や報告などを聞いて、それらに含まれる事実や意見の概要や要点を大まかに捉えて、聞き続けることができる。 ・自然な速さで話された10秒程度の対話を聞き、概要や要点を捉えることができる。 ・場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話の主題や話し手の意図を把握し、質問や指示などに適切に応じることができる。 ・基本的な文章のリズムやイントネーション（文全体に及ぶ声の高さの変動）を捉え、話し手の意図や気持ちを把握し、聞くことができる。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「聞くこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。 ・聞いたことに対して、情報を整理して確認したり、追加の説明を求めたりするなど、相手の話に関心をもって聞き続けることができる。 ・聞き取れない単語や未知の語句や表現があっても、キーワードやトピック・センテンスを的確に把握して内容を理解し、その後の展開を予想して聞き続けることができる。 ・対話や討論などを聞いて、立場の違いや、それぞれの主張を正確に理解し、事実と意見や考えを区別することができる。 ・自然な速さで話された1分程度の対話や討論を聞き、話し手の意見や立場を理解して、自分なりの判断や分析を行うことができる。
読むこと	イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図や立場を把握し、様々な状況や自分の考えを考慮しながら質問や指示などに適切に応じることができる。 ・リズムやイントネーションなどに表れる話し手の意図や気持ちを捉え、キーワードやトピック・センテ

学習指導要領		都立瑞穂農芸高校 学カスタンダード
話すこと	<p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p>	<p>スを的確に把握することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英和辞典を正しく使いながら、150～300 語程度の教科書の説明、評論、物語、随筆などを読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、前後関係や文脈を考えて、推測しながら読み続けることができる。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「聞くこと」の言語活動を深めていくために必要な文化的背景について理解することができる。 ・必要に応じて英和辞典や英英辞典を活用しながら、400 語程度以上の教科書の説明、評論、物語、随筆などを自分の力で読むことができる。 ・教科書などの10 語程度の文章を、その意味を理解した上で、英語の音声的な特徴などに注意しながら暗唱することができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら教科書の文章を読んで、論理展開を理解することができる。 ・教科書の文章について、文と文のつながりや段落の大まかな流れを考えて読み進めることができる。 ・身近な情報（例えば交通機関の時刻表やレストランのメニューなど）が示されている図表を読み取ることができる。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。 ・1 年間に、400語程度の簡単な英文を15本以上読む。 ・300～400 語程度の教科書の文章の内容を理解した後に、簡単な英語の質問を聞いて、YES/NO又は単語や語句、短い文で答えることができる。 ・教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用して、ワークシートやメモなどを利用したりして読み続けることができる。 <p>・教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、文脈や、文法及び構文についての知識を用いて推測したり、背景となる知識を活用し・教科書の文章の単語の発音及び文章のリズムやイントネーションに注</p>

学習指導要領		都立瑞穂農芸高校 学カスタンダード
書くこと	<p>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p>	<p>意して、適切な速度と音量で、聞き手に伝わるように明瞭に音読することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の文章などの単語の発音及び文章のリズムやイントネーションに注意して、適切な速度と音量で、書き手の伝えたいことなどが聞き手に的確に伝わるように明瞭に音読することができる。 ・50 語程度のスピーチ英文を、意味を理解した上で、英文を作り、イントネーションや表情をつけながら暗唱することができる。 ・700 語程度以上の教科書の文章の内容を理解した後に、英語の質問を聞いて、根拠を示しながら論理的な文章で答えることができる。 ・教科書で扱った既習の語句や表現を使って、簡単な英文を作り、発表することができる。 ・うまく言えないことがあっても、既習の語句や表現を用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。 ・単語の発音に気を付けながら、場面や状況、相手の反応などを踏まえて、リズムやイントネーションを意識して、十分な声の大きさと話することができる。 ・聞き手を意識し、相手に分かりやすい表現を選んで話することができる。 ・他の生徒が話したことについて、感想を伝えることができる。 <p>・既習の語句や表現、文法事項を活用して、学んだことや経験したことに基づき、幅広い話題について20～50 語程度の文章を書くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の文章について、ワークシートなどを用いて要約文を書くことができる。 ・学んだことや経験したことを用いて、スピーチのための簡単な英文を書くことができる。 ・つながりを示す語句を用いながら、論理的に英文を書くことができる。 ・文章を書く前に、自分の考えを整理して、箇条書きで書くことができる。 ・自分で書いた文章を読み直し、既にもっている知識を駆使しながら、読み手の立場に立って分かりやすい文章を書くことができる。 ・必要に応じて英和辞書や和英辞書などを活用して書

学習指導要領	都立瑞穂農芸高校 学カスタンダード
	<p>く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トピック・センテンスやサポーターティング・センテンスの構成を考え、内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句を適切に用いながら、論理の一貫性がある複数の段落からなる文章を書くことができる。 ・文章を書く前に、自分の考えや関連する情報などを整理して、全体の構成を考えることができる。 ・必要に応じて英和辞書、和英辞書や英英辞書などを積極的に活用して書く。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「書くこと」の言語活動に必要な文化的背景について理解する。

